

2023年9月29日
OTG健康保険組合
常務理事 大西昭彦

全国的にインフルエンザの感染が拡大しています

通常インフルエンザは気温の低い冬に流行するものですが、気温の高いこの時期に流行するのは珍しいとの見解が出ています。

また、9月に入ってから、保育園や学校でも学級閉鎖や学年閉鎖が増加傾向にあると発表されております。

ここ2、3年はコロナ対策もあり、ほとんどインフルエンザの流行はありませんでしたが、その対策も解除となり、マスク装着や手洗いを怠ったり、イベントや海外の旅行者など増加し感染するリスクや機会も増してきています。

上記のことより、この秋から冬にかけて流行が拡大する恐れがございます。

くれぐれも感染予防対策を忘れずに、またインフルエンザワクチン接種をお願いいたします。特に重症化リスクの高い子供や高齢者の感染にご注意ください。